

最終講座は1月29日(日) 「ムセイオン楯岡堂講座」

受講料1500円

静岡リビング新聞社

静岡リビング新聞社は昨年創刊30周年を迎えました。これを記念して六つの教育文化機関による自主協働プロジェクト「ムセイオン静岡」とタイアップした、「ムセイオン楯岡堂講座」を開催してきました。文化・芸術の新しい学びの場として好評を呼んだこの企画も、いよいよ第6回、最終講座を迎えます。

開催は、1月29日(日)、午後1時30分～3時45分、静岡県立大学小講堂で。「修道院とビザンチン文化」ヨーロッパ文化を理解する鍵」がテーマです。

講師は静岡県立大学教授の立田洋司さんほか。西洋の奥深いところに流れているのが、カッパドキアのキリスト教文化を含む「ビザンチン」という概念。日本ではあまり知られていない、この

ビザンチン文化のエッセンスを学びます。

受講料は1500円。申し込みは、静岡リビング新聞社まで電話で。その後、1週間以内にお振込みを。振込用紙の氏名の前に「ムセイオン」とご記入ください。入金の返金、キャンセルはできません。

■振り込み先／静岡銀行 呉服町支店 普通口座 321579「静岡リビング新聞社教室係」

※手数料は各自負担

※受講者の個人情報、講座のためにだけ利用

講師は静岡県立大学教授の立田洋司さんほか。

西洋の奥深いところに流れているのが、カッパドキアのキリスト教文化を含む「ビザンチン」という概念。日本ではあまり知られていない、この



静岡県立大学教授・立田洋司さん

申し込みは静岡リビング新聞社へ

☎ 054(255)1231

(平日=午前10時～午後5時)

■内容についての問い合わせ

舞台芸術センター内、ムセイオン楯岡堂講座事務局 ☎ 054(203)5735 (平日=午前10時～午後6時)